



ホフマン輪窯6号窯内飲食エリアイメージ



わがま 国指定重要文化財ホフマン輪窯6号窯内で 飲食店を運営する事業者を募集します！



全国初！煉瓦を焼いた輪窯内に飲食エリア設置！

現在、深谷市では、ホフマン輪窯6号窯の保存修理工事を終えて、隣接して管理活用棟の建設を予定しています。施設内には**展示エリア**と**飲食事業エリア**を設ける予定で、**令和9年度のオープン**に向けて、飲食エリアを運営する事業者を募集します。

輪窯内は歴史情緒を感じられる、非日常的な空間であり、飲食スペースとして活用した例はこれまでになく、**深谷市の新たな観光拠点**が誕生します。窯内での飲食事業運営に興味がありましたら、ぜひお問い合わせください。



管理活用棟完成イメージ

ホフマン輪窯6号窯とは？

渋沢栄一翁が中心となって明治20年(1887年)に設立した日本煉瓦製造株式会社の煉瓦を焼いた窯で唯一残るものです。明治40年(1907年)に造られ、焼かれた煉瓦は東京駅などにも使われました。**日本に現存するホフマン輪窯としては最大規模**のもので、**国指定重要文化財**に指定されています。所在地：埼玉県深谷市上敷免28番地11

募集概要

○ 飲食スペースのコンセプト

日本の歴史を作った文化財で明治の文化を追体験できる「食と憩いの場」

○ 募集スケジュール

- 実施要領などの配布：5月27日(火)～11月28日(金)
- 現地見学会(要申込)：6月23日(月)・7月18日(金)・8月18日(月)
9月17日(水)・10月15日(水)・11月12日(水)
- プロポーザル申し込み：8月1日(金)～11月28日(金)
- 一次審査(書類審査)：12月15日(月)
- 企画提案書の提出：12月17日(水)～令和8年1月16日(金)
- 二次審査：令和8年1月30日(金)
- 契約締結：令和8年2月ごろ

まずはお気軽に
現地見学会に
ご参加を！

募集要領等の詳細はこちらから



深谷市 ホフマン輪窯
飲食プロポーザル

